

銘柄分析レポート：プロシップ（3763）

固定資産管理のパッケージベンダーです。大手企業の2社に1社で導入されています。

1 業績

退職給付費用を追加計上した2020年3月期、受注獲得の遅れに加えてインフラ業界向け案件の売上原価が増加した2023年3月期、インフラ業界向け大型案件の本稼働後に課題対応を必要とした2024年3月期を除き、目標である30%以上の営業利益率を確保しています。

	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3
売上高(百万円)	4,443	5,052	5,351	6,689	6,600	6,812	7,564
売上総利益(百万円)	2,447	2,573	2,824	3,542	3,209	3,543	4,225
営業利益(百万円)	1,534	1,470	1,719	2,205	1,630	1,632	2,309
当期純利益(百万円)	1,086	1,036	1,192	1,591	1,299	1,349	1,930
営業CF(百万円)	884	1,677	908	2,337	1,119	1,425	1,474
設備投資(百万円)	-121	-175	-150	-134	-164	-203	-295
コアFCF(百万円)	763	1,502	758	2,203	955	1,222	1,179
1株純利益(円)	72.0	68.3	78.0	103.2	96.5	109.7	156.06
1株配当金(円)	35	45	35	50	47	50	63

	2019/3	2020/3	2021/3	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3
売上総利益率(%)	55.1	50.9	52.8	53.0	48.6	52.0	55.9
営業利益率(%)	34.5	29.1	32.1	33.0	24.7	24.0	30.5
投下資本回転率(倍)	3.8	4.7	3.4	5.7	5.9	5.1	3.2
ROIC(%)	132.0	137.0	109.5	188.5	145.5	122.3	96.9
ROE(%)	12.6	11.2	12.1	14.3	20.1	18.5	22.1
自己資本比率(%)	84.8	83.2	83.0	82.4	75.0	75.1	76.8

ROIC(%) = 営業利益 ÷ 投下資本 または ROIC(%) = 営業利益率 × 投下資本回転率

2 収益認識関係

フロー売上のライセンス販売（売り切り）では保守契約を通じて新規顧客との取引をストック売上に転換しており、ストック売上に当たるサブスクリプション（月額課金）のパッケージ提供にも力を入れています。2025年3月期の全社的なストック売上比率は65.6%です。

(単位: 百万円)	2022/3	2023/3	2024/3	2025/3
パッケージ				
一時点で移転される財またはサービス(フロー売上)	2,290	2,104	1,960	2,527
一定の期間にわたり移転される財又はサービス(ストック売上)	2,452	2,436	2,716	2,700
保守				
一定の期間にわたり移転される財又はサービス(ストック売上)	1,817	1,958	2,038	2,186
その他				
一時点で移転される財またはサービス(フロー売上)	76	41	30	73
一定の期間にわたり移転される財又はサービス(ストック売上)	52	59	66	76
全社的なストック売上比率(%)	64.6%	67.5%	70.8%	65.6%